

[トマトをつくる]



④ あまくておいしいトマト (桃太郎)
夏は、すぐあかくなってしまふので少し色づいたころをみはからとる。

④ ビニールハウスの中で、ぐんぐんのびるトマトの木。
たおれないように、^{きさ}支えにななめにしばりつけていく。

みなみあいづ ちほう
南会津地方のトマト作りは昭和37年 (1962) に南郷村の14名、50アールで始まりました。昭和41年 (1966) には只見町でも作るようになり、くろうやくふうを^{かさ}重ねながら、さかんになってきました。

昭和62年 (1987) から作るようになった“桃太郎”は、あまくておいしいと東京方面でも^{ひょうばん}評判です。

南会津地方は、^{ひょうこう}標高が高いので、夏でも昼の間は^{あつ}暑いのに夜になるとすずしくなります。この一日の気温の差 (ちがい) が大きいことがおいしいトマトになるわけなのだそうです。

南郷トマト年次別栽培状況 (戸数と栽培面積)

